

全身湿疹と睡眠困難から短期間で生活が戻った成人アトピーの経過 (59 歳男性)

症例 ID：001-50-HM4 | 記録日：2015 年 12 月 10 日

1. 診断・治療前経過

15 年ほど前、原因不明の湿疹に悩み、友人から松本医院を紹介されて受診しました。来院前には近医の皮膚科で薬を受けていましたが、湿疹は 2 週間ほどで体のあちこちに広がり、異常なかゆみで通常の睡眠が取れなくなりました。

大学病院で検査を受け、アレルギーと言われてステロイド治療を始めましたが、進行は止まらず、睡眠不足による疲労も蓄積していました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	大学病院でステロイド剤治療を受けました。近医で受けた薬の詳細は不明です。
製品名	不明。
強度	不明。
使用期間	来院前の湿疹悪化期に使用歴があります。
中止時期	松本医院受診後、漢方風呂を中心とする治療へ移行しました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
来院前	来院前	湿疹が 2 週間ほどで体の各所に広がり、強いかゆみで通常の睡眠が取れなくなりました。
大学病院受診後	来院前	アレルギーとされ、ステロイド治療を始めましたが、皮膚症状の進行は止まらず、疲労が蓄積しました。
松本医院受診日	治療開始	漢方薬風呂を作り、家族のサポートを得ながら治療を開始しました。
治療開始初日夜	初期変化	2 か月ぶりに朝まで眠れました。
治療 2 週間頃	回復傾向	かゆみはほとんどなくなり、湿疹の傷口も乾いて沈下状態になっていきました。
治療 2 か月頃	経過後	2～3 日治療を止めると少しかゆみが出るがあったため、約 2 か月治療を続けました。
15 年後	長期経過	15 年経った時点でも再発はないとされています。

4. ピーク時期

ピークは、湿疹が全身の各所に広がり、異常なかゆみで通常の睡眠が取れなくなっていた来院前の時期です。睡眠不足から疲労も蓄積していました。

5. 困りごと

- ・強いかゆみにより、2 か月ほど朝まで眠れない状態でした。
- ・睡眠不足から疲労が蓄積し、生活上の負担が大きくなっていました。
- ・家族のサポートを受けながら、漢方風呂を継続する必要がありました。

6. 経過のまとめ

来院前には全身の湿疹とかゆみで通常の睡眠が取れず、疲労が蓄積していました。治療開始初日の夜には2 か月ぶりに朝まで眠ることができ、2 週間ほどでかゆみはほとんどなくなり、湿疹の傷口も乾いていきました。

その後も約2 か月治療を続け、15 年経った時点でも再発はありません。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。